

備前市事務事業評価表

事務事業名	公園管理事業（備前）	コード	担当課係	都市整備課都市計画係
		01-01-07-03	担当者	牛房裕二
事業実施期間	昭和50年～		電話	0869-64-1834
総合計画 事業（政策）体系	大項目	安全で快適に暮らせるまちづくり		
	中項目	生活しやすいまちづくり		
	小項目	公園緑地		
	施策	公園施設の利用促進と充実		

事業について	
目的	都市公園等の適正な維持管理を行うことによって、公園利用者の安全と利便性の向上を図るため
対象（誰のために）	公園利用者
内容	公園及び遊具の定期点検を行い、公園内の除草、植栽の剪定、防除・施肥、かん水、清掃を実施する。また、公園緑地等協議会に要望やアンケートの提出、会費の納入事務等する。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など（単位）	回数など（単位）	回数など（単位）
施設点検	24回		
清掃（除草）等	52回		
管理都市公園数	1箇所		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	2,083 国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等
	人件費	875 市債	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担	人件費	受益者負担
合計	2,958 一般財源等	2,958	合計	0 一般財源等	0	合計	0 一般財源等	0

必要人員	0.10	人
------	------	---

結果指標①	結果指標名	施設点検	
	結果指標量	24	
	単位	回	
	対前年比	—	
結果指標②	事業費	2,958,000	円
	単位当たりコスト①	123,250	円
	結果指標名	施設点検	
	結果指標量	24	
対前年比	—		
事業費		円	
単位当たりコスト②		円	

事業の成果	
成果指標名	公園内事故件数
式又は説明	公園利用者からの報告
17年度	
成果指標量	0
対前年比	—
到達目標値	0
到達目標年度	毎年

改善事項	
評価の視点	改善内容
有効性	定期的な安全点検の実施
妥当性	市民協働による維持管理
改善時期	毎年
改善により期待される効果	より気持ちよく安全に利用できる公園になる。
	利用者による公園愛護精神の高揚

(平成17年度事業)

事務事業の評価		課題認識
目的・対象・内容の妥当性評価	目的の妥当性	都市公園を利用する市民は、子ども連れの家族、近所の住民、桜の季節のみという偏りがある。市民全員が利用してみたいという魅力ある安全な公園を目指す。また、都市公園の健全な発展のため、公園緑地等協議会に要望、アンケートを提出している。
	対象の妥当性	
	市民ニーズの妥当性	
	市の関与の妥当性	
効率性の評価	コストの効率化	遊具等の安全点検を公園管理マニュアルに基づき定期的に実施するとともに、清掃（除草）委託時に、作業内容別に回数を見積り、委託していることがより有効な維持管理ができる作業内容を導出していく。さらに、コスト削減を図っていく。
	手段の最適化	
	職場の効率化	
有効性の評価	目的達成度	公園利用者の事故をなくし、安全な公園を目指し、利用者からの苦情の内容の、ゴミに関することや公園利用のことが多いので、この苦情をゼロにするように努力する。
	成果向上の可能性	
	市民参画度	

総合評価	
コメント	安全な公園を目指し、遊具等の安全点検を公園管理マニュアルに基づき定期的に実施するとともに、清掃（除草）作業についても市民協働による管理と公園利用者の公共意識の向上を図ることを目標とする。
評価区分	<A~E> B

今後の方向性	
<input type="checkbox"/> さらに重点化する（行政資源を集中的に投入する） <input type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input checked="" type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する	<input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	24
目標値 結果指標量②	0

事業の目的、対象、内容を考えながら目的妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単位当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である結果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。